

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年12月06日

計画の名称	佐賀市下水道リノベーションの推進												
計画の期間	令和02年度～令和06年度(5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	佐賀市												
計画の目標	佐賀市衛生センターで処理しているし尿・浄化槽汚泥処理機能を廃止し、下水浄化センターでし尿・浄化槽汚泥を処理するための前処理施設及び八田ポンプ場までの専用管等を整備することにより、効率的かつ経済的な事業運営を図る。 下水資源等のエネルギー利用を促進し、下水浄化センターにおける電力自給率の向上並びに循環型社会の構築に貢献する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	4,880	A	4,860	B	0	C	20	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0.4	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R1	中間目標値 R3	最終目標値 R6
1	佐賀市衛生センターで処理しているし尿・浄化槽汚泥処理機能を廃止し、下水浄化センターにおける1日あたりのし尿・浄化槽汚泥の処理量を0KL/日(R1末)から72KL/日(R6末)に増加させる。 下水浄化センターにおける1日あたりのし尿・浄化槽汚泥の処理量(KL/日)	0KL/日	0KL/日	72KL/日
2	下水浄化センターの電力自給率を42%(R1末)から58%(R6末)に向上させる。 下水浄化センターにおける電力自給率 電力発電量(kwh/日)/電力使用量(kwh/日)	42%	42%	58%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												R02	R03	R04	R05	R06					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	—	新設	佐賀市衛生センター 広域化・共同化事業	前処理施設、専用管等	佐賀市	■	■	■			2,052	1.7	策定済		
			下水道リノベーション																		
	A07-002	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	終末処理場	新設	下水資源等エネルギー有効活用事業	消化ガス発電、消化槽等	佐賀市	■	■	■			2,808		策定済		
		下水道リノベーション																			
											小計						4,860				
											合計						4,860				

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	—	—	佐賀市衛生センター 既存施設解体	実施設計、解体	佐賀市			■	■	■	0		—	
		耐震性能を満足していない既存のし尿処理施設を解体し、新設する前処理施設に対し地震被害のリスクを減少させる。また、解体跡地を有効利用し、維持管理を行う際の利便性を高める。																		
下水道事業	C07-002	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	終末処理場	新設	佐賀市下水浄化センター 堆肥化事業	堆肥化施設（製品棟）	佐賀市		■	■	■		0		—	
		佐賀市衛生センターからのし尿や食品系バイオマスの受け入れにより、堆肥製造量が増加するため、製品棟を建設することによる作業効率化及び利便性向上化並びに地域のさらなる活性化を目指す。																		
下水道事業	C07-003	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	ポンプ場	新設	諸富ポンプ場資源受入れ 対策事業	薬品注入設備	佐賀市				■		20		—	
		食品系バイオマスの受入に伴い硫化水素対策のための薬品添加設備を設置し、施設の延命化、臭気抑制が図られる。																		
											小計						20			
											合計						20			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	R06
配分額 (a)	369	999	901	8	0
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	369	999	901	8	0
前年度からの繰越額 (d)	0	313	685	177	8
支払済額 (e)	56	627	1,409	177	8
翌年度繰越額 (f)	313	685	177	8	0
うち未契約繰越額 (g)	273	25	0	8	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	73.98	1.9	0	4.32	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	国補正の3月議会議決によるもの			工事にかかる地元及び関係機関との調整の遅れ	

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年12月25日

計画の名称	佐賀市における強靱かつ持続可能な下水道事業の推進（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	佐賀市												
計画の目標	下水道施設の計画的な点検・調査、改築並びに耐震化等を実施し、持続可能な下水道機能を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	8,198	A	8,188	B	0	C	10	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0.12	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R 1	R 4	R 6
1	管路施設におけるストックマネジメント修繕・改築計画（第1期）に基づく実施率を11%（R1末）から100%（R6末）に増加させる。 管路施設におけるストックマネジメント修繕・改築計画（第1期）に基づく実施率 実施済みの管路施設延長／実施すべき管路施設延長	11%	73%	100%
2	平成9年以前に布設した重要幹線等の耐震性能保持率を82%（R1末）から95%（R6末）に増加させる。 重要幹線等の耐震化率（平成9年以前布設分） 耐震性能を保持している重要幹線等の延長／平成9年度以前に布設した重要幹線等の延長	82%	91%	95%
3	処理場におけるストックマネジメント修繕・改築計画（第1期）に基づく実施率を11%（R1末）から100%（R6末）に増加させる。 処理場におけるストックマネジメント修繕・改築計画（第1期）に基づく実施率 実施済みの設備数／実施すべき設備数	11%	88%	100%
4	ポンプ場におけるストックマネジメント修繕・改築計画（第1期）に基づく実施率を14%（R1末）から100%（R6末）に増加させる。 ポンプ場におけるストックマネジメント修繕・改築計画（第1期）に基づく実施率 実施済みの設備数／実施すべき設備数	14%	84%	100%
5	処理場・ポンプ場における耐震性能保持率を52%（R1末）から100%（R6末）に増加させる。 処理場・ポンプ場における耐震化率 耐震性能を保持している施設数／施設数	52%	82%	100%
6	重要圧送管の二条化率を17%（R1末）から25%（R6末）に増加させる。 重要圧送管における二条化率 重要圧送管の二条化延長／重要圧送管の延長	17%	19%	25%

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

計画の成果目標（定量的指標）				
番号	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R 1	R 4	R 6
7	処理場・ポンプ場の耐水化率を42%（R1末）から57%（R6末）に増加させる。			
	処理場・ポンプ場における耐水化率 耐水化済みの施設数／施設数	42%	42%	57%
8	管路施設におけるストックマネジメント修繕・改築計画（第2期）に基づく実施率を0%（R1末）から100%（R6末）に増加させる。			
	管路施設におけるストックマネジメント修繕・改築計画（第2期）に基づく実施率 実施済みの管路施設延長／実施すべき管路施設延長	0%	0%	100%
9	処理場におけるストックマネジメント修繕・改築計画（第2期）に基づく実施率を0%（R1末）から100%（R6末）に増加させる。			
	処理場におけるストックマネジメント修繕・改築計画（第2期）に基づく実施率 実施済みの設備数／実施すべき設備数	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（ 汚水）	改築	佐賀処理区汚水幹線等改築	実施設計、マンホール蓋布設替、管渠更生等	佐賀市	■	■	■	■		590		策定済	
		ストマネ																		
	A07-002	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（ 汚水）	改築	ストックマネジメント計画に基づく点検・調査	点検調査	佐賀市	■	■	■	■	■	449		策定済	
		ストマネ																		
	A07-003	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	—	改築	ストックマネジメント計画	第2期計画策定	佐賀市			■	■		56		策定済	
		ストマネ																		
	A07-004	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	終末処 理場	改築	処理場 改築	機械・電気設備等	佐賀市	■	■	■	■		2,437		策定済	
		ストマネ																		
	A07-005	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	ポンプ 場	改築	ポンプ場 改築	機械・電気設備等	佐賀市	■	■	■	■	■	980		策定済	
		ストマネ																		
	A07-006	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（ 汚水）	改築	総合地震対策（汚水管渠）	実施設計、耐震化工事等	佐賀市	■	■	■	■	■	1,160		策定済	
		総合地震																		

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												R02	R03	R04	R05	R06					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（	改築	総合地震対策計画（污水	第3期計画策定	佐賀市			■			12		策定済		
			総合地震																		
	A07-008	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	—	改築	処理場・ポンプ場 地震	耐震診断・実施設計、耐震化	佐賀市	■	■	■	■	■	776		—		
	A07-009	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（	新設	圧送管二条化事業	実施設計、圧送管布設等	佐賀市	■	■	■	■	■	530		—		
	A07-010	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	—	改築	下水道施設耐水化	計画策定、実施設計、耐水化	佐賀市		■	■	■	■	46		—		
	A07-011	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（	改築	佐賀処理区污水幹線等改	実施設計、マンホール蓋布設	佐賀市					■	273		策定済		
			ストマネ																		
A07-012	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	終末処	改築	処理場 改築（第2期）	機械・電気設備等	佐賀市					■	240		策定済			
		ストマネ																			

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		種別	種別	対象	間接							R02	R03	R04	R05	R06					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
下水道事業	A07-013	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市			管渠（ 汚水）	改築	総合地震対策（第3期）（ 汚水管渠）	実施設計、耐震化工事等	佐賀市					■	614		策定済
			総合地震																		
	A07-014	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	—			ウォーターPPP基礎調査	基礎調査		佐賀市					■	25		—
												小計							8,188		
												合計							8,188		

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	ポンプ場	—	ポンプ場における効果的 改築のための検討	硫化水素抑制技術の検討	佐賀市	■					10	—		
		ポンプ場の損傷劣化を促進させる硫化水素の対策に関する基本的な検討を行い、下水道施設の延命化と事故の未然防止を図る。																		
											小計						10			
											合計						10			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	R06
配分額 (a)	964	1,066	489	465	571
計画別流用増△減額 (b)	0	14	0	0	0
交付額 (c=a+b)	964	1,080	489	465	571
前年度からの繰越額 (d)	0	454	618	563	332
支払済額 (e)	510	916	544	696	534
翌年度繰越額 (f)	454	618	563	332	369
うち未契約繰越額 (g)	96	407	212	155	212
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	9.95	26.53	19.15	15.07	23.47
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		国補正の3月議会議決によるもの	国補正の3月議会議決によるもの	国補正の3月議会議決によるもの	国補正の3月議会議決によるもの

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年12月25日

計画の名称	佐賀市排水対策基本計画（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	佐賀市												
計画の目標	集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う浸水被害リスクの増大に対し、100mm/h安心プランに基づき、市民と行政が一体となって浸水対策を実施することにより、市民生活への影響を最小限にする。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	715	A	628	B	0	C	87	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	12.16	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
	R 1	R 4	R 6	
1	下水道による都市浸水対策の達成率を39.6%（R1末）から40.4%（R6末）に増加させる。 都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合 下水道による都市浸水対策達成率(%)=概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積（ha）/都市浸水対策を実施すべき区域の面積（ha）	39%	40%	40%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												R02	R03	R04	R05	R06					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（雨水）	改築	十間堀川雨水幹線整備	L = 130m	佐賀市	■	■	■	■	■	0	4.9	策定済		
			浸水総合																		
	A07-002	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（雨水）	改築	新村愛敬雨水幹線整備	狭窄部整備	佐賀市	■	■	■			107	4.9	策定済		
			浸水総合																		
	A07-003	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（雨水）	改築	平松厘外雨水幹線整備	L = 90m	佐賀市	■	■	■	■	■	141	4.9	策定済		
		浸水総合																			
A07-004	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（雨水）	改築	城東川雨水幹線整備	L = 800m、調整池A = 1.1ha	佐賀市	■	■	■	■	■	4	4.9	策定済			
		浸水総合																			
A07-005	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	管渠（雨水）	改築	尼寺雨水幹線整備	L = 100m、調整池A = 4.2ha	佐賀市	■	■	■	■		170	4.9	策定済			
		浸水総合																			
A07-006	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	ポンプ場	新設	尼寺雨水ポンプ場整備	ポンプ場 Q=6m3/s	佐賀市	■	■	■	■		0	4.9	策定済			
		浸水総合																			
A07-007	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	—	—	施設計画見直し等	調査・計画策定	佐賀市		■	■	■	■	206	4.9	策定済			
		浸水総合																			

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接							R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
																小計		628		
																合計		628		

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	—	新設	内水ハザードマップの作成	内水ハザードマップの見直し	佐賀市	■	■	■	■	■	25		—	
		内水ハザードマップの公表により、災害時における住民の適切な対応を促し、浸水被害の軽減を図る。																		
	C07-002	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	—	新設	浸水標尺の設置・活用	浸水常襲地区の標尺設置、リアルタイム監視化	佐賀市	■	■	■	■	■	48		—	
		浸水標尺を設置、活用することにより、浸水頻度の高い地区の冠水傾向を把握するとともに、住民の災害に備える意識を促し浸水被害の軽減を図る。																		
	C07-003	下水道	一般	佐賀市	直接	佐賀市	—	—	市民主体の河川清掃活動の支援	浚渫の側面的支援	佐賀市	■	■	■	■	■	14		—	
		基幹事業と一体的に実施することにより、市内水路の排水機能の維持・向上を図るよう、河川清掃活動を支援する。																		
											小計						87			
											合計						87			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	R06
配分額 (a)	97	103	51	63	44
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	97	103	51	63	44
前年度からの繰越額 (d)	0	57	63	32	45
支払済額 (e)	40	97	82	50	76
翌年度繰越額 (f)	57	63	32	45	13
うち未契約繰越額 (g)	46	12	29	40	4
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	47.42	7.5	25.43	42.1	4.49
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	工事にかかる地元及び関係機関との調整の遅れ		工事にかかる地元及び関係機関との調整の遅れ	工事にかかる地元及び関係機関との調整の遅れ	